



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 山一電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田佳孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理本部長 (氏名) 松田一弘

TEL 03-3734-0115

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	23,366	17.2	3,496	49.6	3,542	52.1	2,822	71.5
29年3月期第3四半期	19,931	3.1	2,336	3.2	2,329	5.9	1,646	0.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,535百万円 (87.2%) 29年3月期第3四半期 1,888百万円 (26.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	127.56	125.05
29年3月期第3四半期	74.97	74.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	32,126	22,440	69.3	981.37
29年3月期	27,892	18,482	65.7	848.06

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 22,266百万円 29年3月期 18,337百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		20.00	20.00
30年3月期		5.00			
30年3月期(予想)				22.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成30年2月5日)公表いたしました「平成30年3月期通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,800	12.5	3,900	43.7	3,800	48.3	2,950	41.1	132.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は新株予約権の行使に伴い自己株式を処分しております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

連結業績予想の修正については、本日(平成30年2月5日)公表いたしました「平成30年3月期通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	23,329,775 株	29年3月期	23,289,775 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	640,524 株	29年3月期	1,666,438 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	22,130,486 株	29年3月期3Q	21,959,650 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州では企業業績の回復や個人消費の増加を背景に堅調さを維持し、わが国経済においても、雇用や企業業績の改善などにより、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況の下、当社グループは3ヵ年中期経営計画（平成30年3月期～平成32年3月期）をスタートさせ、「お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社」に成長することを引き続き目指し、「グローバルに連携し、未来につながる製品の創造」という観点から、「成長戦略」と「構造改革」を戦略の核に取り組み、経営基盤の強化と収益の拡大を図ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高23,366百万円（前年同期比17.2%増）、営業利益3,496百万円（前年同期比49.6%増）、経常利益3,542百万円（前年同期比52.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,822百万円（前年同期比71.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

スマートフォンやデータセンター向けにメモリー半導体の需要は好調に推移し、また自動車の高機能化に向けた半導体投資も堅調に推移し、検査用バーンインソケットおよびテストソケット製品の売上が堅調に推移いたしました。

その結果、売上高11,494百万円（前年同期比22.6%増）、営業利益2,983百万円（前年同期比77.7%増）となりました。

[コネクタソリューション事業]

自動車関連向け、産業機器向けや医療機器向けコネクタ製品は堅調に推移し、売上増となりましたが、売価調整等があり損益面で影響を受けました。

その結果、売上高10,559百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益415百万円（前年同期比23.3%減）となりました。

[光関連事業]

光通信機器向けフィルタ製品など高付加価値製品が堅調に推移いたしました。また売上増と原価低減活動により損益面での改善が進みました。

その結果、売上高1,312百万円（前年同期比44.3%増）、営業利益104百万円（前年同期比76.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は18,911百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,507百万円増加いたしました。これは主に、売上高の増加並びにストック・オプションの行使により現金及び預金が2,626百万円増加したこと及び売上高の増加等により受取手形及び売掛金が924百万円増加したことによるものであります。固定資産は13,213百万円となり、前連結会計年度末に比べ726百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の一部を売却したものの時価上昇等により投資有価証券が397百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は32,126百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,233百万円増加いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は7,769百万円となり、前連結会計年度末に比べ236百万円増加いたしました。これは主に、賞与引当金が163百万円減少したものの未払法人税等が425百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,916百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は9,686百万円となり、前連結会計年度末に比べ275百万円増加いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は22,440百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,957百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当544百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益2,822百万円を計上したこと、ストック・オプションの行使による自己株式の処分により自己株式が679百万円減少したこと及び保有株式の時価上昇等によりその他有価証券評価差額金が364百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.3%（前連結会計年度末は65.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月7日に公表いたしました平成30年3月期通期の連結業績予想につきまして、本日公表いたしました「平成30年3月期通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,729,669	8,356,219
受取手形及び売掛金	4,802,338	5,726,529
商品及び製品	1,491,799	1,542,006
仕掛品	225,842	177,758
原材料及び貯蔵品	1,721,531	1,756,377
繰延税金資産	500,143	368,944
その他	946,989	1,000,734
貸倒引当金	△13,971	△16,861
流動資産合計	15,404,342	18,911,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,985,420	2,906,324
機械装置及び運搬具(純額)	1,656,901	1,936,013
工具、器具及び備品(純額)	1,443,848	1,469,168
土地	3,594,816	3,509,118
リース資産(純額)	46,448	33,929
建設仮勘定	243,485	388,884
有形固定資産合計	9,970,921	10,243,439
無形固定資産		
	99,862	87,528
投資その他の資産		
投資有価証券	1,320,651	1,718,410
繰延税金資産	55,864	79,085
退職給付に係る資産	793,853	789,818
その他	336,330	383,059
貸倒引当金	△90,933	△88,020
投資その他の資産合計	2,415,766	2,882,354
固定資産合計	12,486,550	13,213,322
繰延資産	2,078	1,433
資産合計	27,892,971	32,126,464

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,868,979	1,645,934
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
短期借入金	3,567,784	3,511,554
未払法人税等	138,292	563,435
賞与引当金	412,440	249,287
役員賞与引当金	50,000	45,000
その他	1,460,719	1,719,662
流動負債合計	7,533,216	7,769,873
固定負債		
社債	57,500	40,000
長期借入金	737,018	870,395
役員退職慰労引当金	66,614	74,937
退職給付に係る負債	31,924	37,320
資産除去債務	19,604	19,942
繰延税金負債	593,195	639,543
その他	371,198	234,203
固定負債合計	1,877,054	1,916,342
負債合計	9,410,271	9,686,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,047,063	10,084,103
資本剰余金	1,586,633	1,811,869
利益剰余金	8,138,171	10,416,233
自己株式	△1,103,811	△424,342
株主資本合計	18,668,057	21,887,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	440,116	804,897
為替換算調整勘定	△633,019	△291,309
退職給付に係る調整累計額	△137,297	△134,916
その他の包括利益累計額合計	△330,201	378,672
新株予約権	10,210	35,118
非支配株主持分	134,633	138,594
純資産合計	18,482,699	22,440,248
負債純資産合計	27,892,971	32,126,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	19,931,710	23,366,713
売上原価	13,567,392	15,229,937
売上総利益	6,364,317	8,136,776
販売費及び一般管理費	4,027,410	4,640,272
営業利益	2,336,907	3,496,504
営業外収益		
受取利息	4,452	5,485
受取配当金	22,156	24,312
為替差益	21,130	16,313
スクラップ売却益	27,183	28,975
助成金収入	980	1,998
その他	18,128	28,705
営業外収益合計	94,031	105,790
営業外費用		
支払利息	26,767	25,031
持分法による投資損失	1,431	8,567
貸倒引当金繰入額	39,410	—
その他	33,502	26,141
営業外費用合計	101,112	59,740
経常利益	2,329,826	3,542,554
特別利益		
固定資産売却益	1,436	13,289
投資有価証券売却益	—	71,196
特別利益合計	1,436	84,486
特別損失		
固定資産売却損	57	218
特別退職金	—	12,393
減損損失	—	92,026
特別損失合計	57	104,637
税金等調整前四半期純利益	2,331,204	3,522,403
法人税、住民税及び事業税	443,233	702,516
法人税等調整額	241,130	△4,242
法人税等合計	684,364	698,273
四半期純利益	1,646,840	2,824,129
非支配株主に帰属する四半期純利益	522	1,223
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,646,317	2,822,905

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,646,840	2,824,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,998	364,780
為替換算調整勘定	170,697	341,743
退職給付に係る調整額	1,443	2,381
持分法適用会社に対する持分相当額	△29,169	2,705
その他の包括利益合計	241,970	711,610
四半期包括利益	1,888,810	3,535,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,888,287	3,531,778
非支配株主に係る四半期包括利益	522	3,961

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年6月28日開催の取締役会決議により、取締役に対する譲渡制限付株式報酬として平成29年7月28日付で新株式の発行を行い、当第3四半期連結累計期間において資本金が37,040千円、資本準備金が37,000千円増加しております。

また、新株予約権の行使に伴い自己株式1,026,000株の処分を行い、当第3四半期連結累計期間においてその他資本剰余金が188,235千円増加し、自己株式が679,637千円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が10,084,103千円、資本剰余金が1,811,869千円、自己株式が424,342千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	9,377,274	9,644,619	909,816	19,931,710	—	19,931,710
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	9,377,274	9,644,619	909,816	19,931,710	—	19,931,710
セグメント利益	1,679,559	541,565	59,181	2,280,306	56,601	2,336,907

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	11,494,526	10,559,273	1,312,914	23,366,713	—	23,366,713
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	11,494,526	10,559,273	1,312,914	23,366,713	—	23,366,713
セグメント利益	2,983,850	415,549	104,294	3,503,694	△7,190	3,496,504

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに帰属しない全社資産において、売却を決議した資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては92,026千円であります。